

2021 APEC 女性と経済フォーラム閣僚声明

1. 我々、APEC 閣僚ならびに首席代表は、2021 年 9 月 24 日、ニュージーランドのジャン・ティネッティ女性担当相を議長とし、APEC「2021 女性と経済フォーラム (WEF)」をオンライン形式で開催した。我々は、APEC ビジネス諮問委員会 (ABAC)、太平洋経済協力会議、東南アジア諸国連合事務局、太平洋諸島フォーラム事務局の参加を歓迎した。
2. 今回合は、APEC 地域が新型コロナウイルス感染症のパンデミック（以下、「パンデミック」という）による影響への対応と回復を続ける中で開催されたが、パンデミックはこの地域においても、また世界中でも、健康リスクおよび安全リスクの高まり、ケア労働含む労働の負担の増大、ジェンダーに基づく暴力および格差の拡大、そして経済的不安定性の増大などを含め、女性および女兒に対し不均衡に大きな打撃を及ぼしてきた。
3. 我々は、パンデミックの影響が、早急に対応を必要とする既存のジェンダー不平等を一層悪化させており、女性および女兒にとっての新たな問題や課題を生じさせていることを憂慮している。我々はまた、女性や女兒が担わされる無報酬または不当に低賃金のケア労働や家事労働の分担が、パンデミックの中で大幅に増加しており、そのことが、女性や女兒による教育へのアクセスやフォーマル経済への参加にとって著しい障害となっていることを強調する。
4. パンデミックにより、APEC 地域におけるジェンダー平等および女性の経済的自立（エンパワーメント）に著しい悪影響が出る危険性があること、さらに、多様な背景を持つ女性たちが、経済的自立を阻む多くの障壁に直面し続けていることを、我々は強く主張する。
5. このような重要な局面において、我々は、全ての人々のニーズや利益を考慮して、包摂的、公平、かつ持続可能な形で、パンデミックからの回復を果たすことの重要性を認識する。生産性の向上、繁栄とイノベーション、生活の質の向上をはじめ、ジェンダー平等および女性の経済的自立が家族、コミュニティ、経済にもたらす大きな利益を我々は指摘する。
6. 特にすべての人々の繁栄のために、開かれた、ダイナミックで、強靱かつ平和なアジア太平洋共同体を目指す APEC 首脳がコミットした『APEC プトラジャヤ・ビジョン 2040』の実現に向けて、取組を前進させることを求める。

女性と包摂的成長のためのラ・セレナ・ロードマップ

7. 我々は、女性および女兒にとって、ひいては、APEC 地域全体の家族、コミュニティ、経済にとって有意義な開発を前進させる、またとない機会を迎えている。新型コロナウイルス感染症が流行する今こそ、女性および女兒の参加を促進することで、経済的潜在力を引き出し、パンデミックからの回復において女性がリーダーシップを発揮できるようにすることが急務である。ジェンダーに配慮した視点に立ち、自国の適用法や政策の沿ったアプローチを採ることにより、包摂的、持続可能、かつ公平な経済成長と長期的開発に寄与することができる。

8. 我々は、『女性と包摂的成長のためのラ・セレナ・ロードマップ（2019～2030年）』（以下、「ロードマップ」という）を完全かつ前倒しで実施することに全力を尽くすとともに、ロードマップの以下の活動領域を再確認する：資本と市場へのアクセスを通じた女性の経済的自立；女性の労働参加の強化；全ての意思決定レベルにおける指導的地位への女性のアクセス改善；変化する仕事の世界における女性の教育、訓練、技能開発およびアクセスへの支援；データの収集・分析を通じた女性の経済的自立の促進。このロードマップは、我々の取組の指針として今も適切であり、その実施は持続可能な開発のための 2030 アジェンダに沿って、女性と女兒の自立を通じて APEC 地域の経済回復に大きく貢献するものである。

9. 我々は、ロードマップの目標を達成するために APEC の諸フォーラムで実施されている活動を詳述したラ・セレナ・ロードマップ実行計画報告書を評価する。とりわけ、女性による資本や市場へのアクセスと労働参加を促進する活動に我々は勇気づけられている。ロードマップが掲げる全ての目標を APEC 作業計画の下で推進する中で、女性の教育、訓練、技能開発や指導的地位への女性のアクセス改善などの取組を拡大・強化する必要性を強調する。

10. 我々は、官民部門間の協力など APEC 地域における効果的なパートナーシップや協力がもたらす利点を強調する。ジェンダー平等および女性の経済的自立へ向けて、共通の目標達成への施策を推進するために、APEC のフォーラム、APEC ビジネス諮問委員会（ABAC）、その他の地域フォーラムや主要ステークホルダー間の連携を、我々は奨励する。

11. 我々は、他の APEC のフォーラムと協力して、ロードマップの実施に関する進捗、乖離、課題や機会の継続的な監視・報告に尽力する。

ジェンダー平等および女性の経済的自立を前進させる施策

12. 我々は、APEC 地域を通じてジェンダー平等および女性の経済的自立を推進するための、包摂的、持続可能、かつ実用的で測定可能な活動への支援に尽力する。この目標を達成するためには、男女別データを収集、分析、普及、利用し、既存の

障壁を特定するとともに効果的な対策に役立てる必要があることを我々は強調する。さらに我々は、そうしたデータの品質、利用しやすさ、普及率を高めるために、連携して知識やベストプラクティスを共有することを目指す。

13. 我々は、適用される自国の法律や政策に沿って構造的改革を進めることが、目標へ向けて前進する上で不可欠であると信じ、フォーマル経済への女性の参加促進を可能にする環境の創出に尽力する。これには、以下の活動が含まれる：

- ジェンダーに基づく賃金格差および職業分離への対処
- ワークライフバランスおよび無報酬の家事労働やケア責任の公平な分担の促進
- 高賃金・高成長の職業を含む、差別がなく、質の高い持続可能な雇用へのアクセスの促進
- 職場におけるあらゆる形のジェンダーに基づく暴力への対処
- 性と生殖に関する健康サービスを含む健康情報や医療サービスへのアクセスの確保
- (経済の) インフォーマル性への対処および女性のインフォーマル経済からフォーマル経済への移行促進
- 雇用、事業所有権、市場、信用へのアクセスを向上させることができるように、法・規制上の差別的な障壁の改廃を含めた、女性による起業や女性が主導する中小零細企業への支援
- 手頃な価格の安全な交通および移動手段への確実なアクセスの促進

14. 包摂的で持続可能な経済成長・回復およびジェンダー平等および女性の経済的自立を推進する要因として、APEC 地域全体で貿易における女性の代表、参加、リーダーシップの実現に我々は尽力する。我々は、第 12 回 WTO 閣僚会議に向けて積極的な成果を志し、ブエノスアイレスにおいて「貿易と女性の経済的能力強化に関する共同宣言」を支持した APEC の諸経済圏による呼びかけに留意する。

15. 無報酬または不当に低賃金のケア労働や家事労働は、他の形の生産性を支えるものであり、我々の経済にとって不可欠であることを、我々は認識する。我々は、このような労働の共同責任を促進し、女性や女兒が担わされている負担に対処する戦略の探求に尽力する。具体的には、手頃な価格で利用しやすい保育施設や老人介護施設の拡大、社会的保護制度へのアクセス、有報酬・無報酬の労働管理能力を改善できる技術的あるいはデジタルな解決策に関するベストプラクティスの共有に取り組む。

16. 我々は、女性が将来の労働力としてより一層活躍できるように（ビジネス、起業、新興セクターにおける能力開発等を含む）女性と女兒の教育、訓練、技能開

発への支援に尽力する。特に、情報通信技術をはじめとするデジタル技能の訓練、STEM 分野、金融および金融リテラシー、金融ツール、その他ビジネスを可能にする各種技術への公平なアクセスなどである。デジタルツールに安全かつ有意義にアクセスし、利用する機会や、技術やイノベーションを主導する機会の均等化を推進することにより、女性および女兒は、加速する経済のデジタル化において指導的役割を果たすことができる。教育、訓練、技能開発におけるジェンダーに基づく固定観念や差別に立ち向かうことが不可欠であると、我々は認識する。

17. 我々は、あらゆる形のジェンダーに基づく暴力の根絶、そして、ジェンダー平等の進展、女性の経済的自立、地域の経済成長にとって重大な障害であると認識されている（職場やオンライン上を含む）あらゆる場面での女性や女兒に対する差別の根絶に尽力する。

18. 我々は、パンデミックからの包摂的な回復に向けて、ジェンダー平等および女性の経済的自立を推進する取組を一層強化する。我々は、2022 年にタイで開催される次回の APEC 女性と経済フォーラムおよび関連の活動を期待している。

Haumi ē, Hui ē, Tāiki ē (訳注：マオリ語)

ともに団結して、働き、成長しよう。